

ヒヤリングアート NEWS LETTER

Vol.11
2022.Autumn

補聴器トーク！

対談編

豊中市在住。タレント、歌手、ラジオパーソナリティ、書道家、2020年より宝塚医療大学特別客員教授に就任。あのねのねの原田 伸郎さんをゲストにお迎えし、補聴器について対談させていただきました。



左からヒヤリングアート 代表 園原 裕将、タレント 原田 伸郎さん

園原：原田さんは補聴器に対してどんなイメージを持たれていますか？

原田さん：正直に言ってあまりいいイメージがありません。実は僕も30年ほど前に突発性難聴になり、一度補聴器を試したことがあるんです。その時は、ただ音が大きくてやかましく聴こえて、合わないなと思いました。

でも先日、園原さんが僕のラジオに出演してくださったときに、最近の補聴器は良くなってると言っていましたよね。やっぱり30年前とは違うのですか？

園原：そうですね。大分変わりましたね。アナログ補聴器からデジタル補聴器に進化してただ音を大きくするだけの補聴器から、ひとりひとり異なる難聴の性質に合わせることでできたり、周囲の騒音を抑えて会話を聴きやすくするなどの機能を備えた補聴器に進化しました。

原田さん：そんなに違うんですね。現代の皆さんはそんな補聴器をお使いなんですね。



園原：ただ補聴器を購入したものの、上手に使えていない人が多くいらっしゃるのも現実なんです。最近はネット販売なども増えて、きっちり聴力を測らずに補聴器を購入する方も増えてますが、難聴と言っても高い音が聴こえづらいのか、低い音が聴こえづらいのか、またそれがどの程度かによって選び方や調整の仕方が異なります。また難聴で静かな世界に慣れている人にいきなり理想的な大きな音量を耳に入れると、とてもうるさく感じます。最初は小さな音で短い時間から使用してもらい、少しずつ順応していくよう調整します。そのような細かなケアをする補聴器アドバイザーが必要なのです。

原田さん：そうやって合わせていく必要があるんですね。

園原：普段はどんなことで不便に感じていますか？

原田さん：テレビの音が大きくなってしまいうので、家族に大きいよと言われることがあります。先日、僕の誕生日に家族からテレビ用のポータブルスピーカーをプレゼントしてもらいました。あれは自分だけのために音量を調節できるし聴きやすくして便利ですね。それと、僕は右が聴きづらいので、スタジオに入るときはまずスピーカーの位置を確認したり、ディレクターさんに少し大きめでお願いしますね、と声をかけておいたり、事前にいろいろなことを注意しています。

園原：いろいろと工夫されてるんですね。周りのサポートも大切ですよ。

[次のページにつづく](#)

あのねのね結成の逸話は次のページ →

補聴器トーク! 対談編

原田さん:後は、みんなが聴こえているのに自分だけ聴こえてなくて、聴こえているふりをする時があります。職業柄、「笑い」っていうことを考えると、その瞬間瞬間の間というものが大事で、0.1秒でも遅れると面白くななくなったりするものですから、特に収録中などは、人が話されているときに話の流れを遮らないよう、聞き返さずに聴こえたふりをする時があります。そういうときは本当に不便ですね。

園原:話すことがご職業の方は、お相手のお話にも、とても気を配られているんですね。

原田さん:実際、具体的に現在の補聴器の性能はどのようなものがありますか？

園原:現状、補聴器は通信機器の技術が入り、スマートフォンでの会話や音楽を直接補聴器で聴くことができます。また、翻訳機能がついていたり、転倒したときにご家族にお知らせする機能があったりと目を見張るようなものが登場しています。まだまだ進化しますよ！

原田さん:これからの僕たちの未来は明るいですね。

園原:皆さんに進化した補聴器をぜひ体験していただきたいです。



あのねのね結成の逸話

園原:原田さんは大学生のときに「あのねのね」としてデビューされてますよね。どのようないきさつだったのですか？

原田さん:僕は京都出身で、京都産業大学の法学部に通っていたのですが、もともと高校の時から落語家に憧れていたため、大学の落語研究会に入っていました。そこでまず、今の笑福亭鶴瓶さんと出会ったんです。同級生でしたし、すぐに仲良くなりました。そうしているうちに、鶴瓶さんが落語で弟子入りするために大学を辞めることになり、そのときにやっていた住み込みの旅館のアルバイトを代わりにやらないかと声をかけてくれたんです。それでその旅館のアルバイトをすることになり、そこで僕より先にアルバイトをしていたのが、清水国明さんだったわけです。それから、清水さんと仲良くなり、休憩時間に一緒にギターを弾いて歌を歌って遊んだりするようになりました。

園原:いろいろな偶然が続いて清水さんと出会ったのですね。しかも、そんなところで鶴瓶さんが関わっていたなんて！

原田さん:そんなある日、隣の旅館が時給をアップしたと聞き、自分達も時給を上げてもらおうと、

旅館のおかみさんに僕が代表で直談判したのですが、あっさりと断られ、「それなら明日からストライキします!」と強気で交渉すると、クビになってしまいました。(笑)

仕事がなくなってどうしようかと困っていたら、清水さんがビアガーデンで歌うアルバイトを探してきてくれて、一緒にやることになったんです。その頃、僕は落語もやっていたから、小唄(こばなし)などをネタにしてそれに音楽をつけてギャグソングを歌うことにしました。そうすると、それが人気が出てだんだんと僕たちを見るためにビアガーデンに来てくれるお客さんが増えて、ある日ラジオ局の方の目にとまり、ラジオに出ることになったんです。そこから「赤とんぼ」の歌がヒットするまではあっという間でしたね。

園原:まるでスターになることが決まっていたかのようですね。貴重なお話ありがとうございました。



＼ 活動的なあなたにオススメ! / フォナック「オーデオライフ」新登場!

補聴器を着けたまま
シャワーを浴びても
大丈夫!

PHONAK
life is on



＼ さらに嬉しい! /

モーションセンサー
(騒音抑制機能)が
装用者の動作を考慮して
強力に作動!

これまでの機能に撥水の効果をプラス! さらに「モーションセンサー」が加わり
会話も快適になりました。行きたいところへもっと気軽に!
行動範囲が広がりさらに充実したライフスタイルを実現します!

こんな時でも安心



スポーツジムなどで
汗をかいた時



突然の雨降り



シャワーを浴びた時

便利な充電式です!



スタッフ紹介

プロフィール

【あだ名】ガミちゃん 【生まれ年と星座】1987年生まれ かに座

【出身】大阪府、だんじりの町 岸和田です。

【経歴・入社年】2022年4月より

【趣味】マジック、レザークラフト、落語、生き物について

調べることです! 最近は特にマジックに熱が入っています♠

【大切にしていること】

「より快適に、より楽しく」をモットーに、お客様の補聴器に
向き合っています。ご家族との会話、鳥や虫の声、波の音、お坊さんの
説法や落語家の噺(はなし)、音は人生を豊かに、そして喜びと彩りを
与えてくれます。お客様の聴こえに全身全霊でサポートさせていただきます。
今日より明日をもっと楽しくするお手伝いをさせていただきます。



しらがみ よしひろ

【池田店】白上 禎浩

音にこだわったライブハウス

ヒヤリングアートが運営するライブハウス「アビリーン」が生まれ変わって豊中で再オープンしました。

アビリーンは音の専門家である補聴器専門店がプロデュースしたお店です。補聴器の調整においては、いかに言葉の明瞭性をあげることができるかを日々研究しています。そしてその技術をボーカルの音づくりに導入しました。また、オーナーの園原は、以前にオーディオメーカーの所属経験や、趣味の楽器演奏の感性をアビリートの音響に細かく反映しています。

「音質にこだわったライブハウスが誕生しました。」



↑写真左から オーナー そのやん、
店長 うめちゃん

check!



くつろぎの空間

どんなに良い音楽でも、視覚的に落ち着かないお店では音楽は楽しめません。店内はドイツのロマンティック街道沿いにある建物をイメージしてつくりました。椅子は長時間楽しんでいただけるように、座面の硬さや広さにこだわり、オーダーメイドいたしました。

美味しいお酒とお料理

良い音楽には美味しいものが必要。

なるべく手作りで安全なものを提供しております。

その他、オーナー自身が見極めたウイスキーやワインの他、厳選のドイツビールや高知県地酒などもご用意しております。

check!



ミュージックカフェ & バー アビリーン

豊中市岡町北1-1-5 ラークスパ 2F(阪急岡町駅前)

お問い合わせ : 090-8643-4133

Mail : umechan@abilene.jp

web : <https://abilene.jp>

【営業時間】ライブ (木・金・土・日)
出演者によって営業時間が異なります。
詳しくはHPをご覧ください。

もっと知りたい方はこちら /

アビリーン 検索



補聴器のヒヤリングアート

ヒヤリングアート豊中補聴器センター(本店):06-6848-4133

ヒヤリングアート池田補聴器専門店:072-751-3341

ヒヤリングアート高槻補聴器センター:072-683-4133

ヒヤリングアート茨木補聴器センター:072-634-4133

営業時間 10:00~18:00
(ご予約の方優先)

休日 水・日・祝

全店 認定補聴器技能者 常駐

Hearing Art
ヒヤリングアート

GOOD HEARING FOR GOOD LIFE

ヒヤリングアート株式会社 大阪府豊中市岡町北1-1-15 1階
<https://www.hearingart.co.jp>